

令和4年度実績(株式会社ヨークベニマル)

No.	連携項目	連携事業名	実施時期	連携・協力内容	関係課、担当課
1	(10)その他、地域社会の活性化・住民サービスの向上に関すること	県政情報コーナー	通年	県民サービスの向上に資するため店舗内に「県政情報コーナー」を設置し、県民により身近な場所で県政情報を提供(ヨークベニマル県内各店舗)。	企画調整課
2	(4)環境問題対策に関すること	水素を活用した新たな未来のまちづくり	通年	水素を活用した新たな未来のまちづくりの推進。	エネルギー課
3	(1)地産地消と福島県産品の販路拡大に関すること	GAPの見える化による消費者の理解促進	令和4年7月25日～9月4日 令和5年2月1日～3月6日	県産米の消費拡大のため、県内76店舗にて、対象の県産米を増量して販売するキャンペーンを実施。	農産物流通課
4	(10)その他、地域社会の活性化・住民サービスの向上に関すること	商品寄贈による社会福祉貢献活動	令和4年8月9日 令和5年2月7日	子ども食堂や生活困窮者への支援として、県を通して社会福祉協議会等に精米及びインスタント袋麺の寄贈。	社会福祉課 こども・青少年政策課
5	(1)地産地消と福島県産品の販路拡大に関すること	「おいしい ふくしま いただきます！」キャンペーン事業	令和4年8月5日 令和4年10月29日	旗艦店舗にて旬の県産農林水産物をPRし、地産地消を推進するトップセールス等のイベントを実施。 ・8月5日 桃・夏野菜PR ・10月29日 「福、笑い」PR	農産物流通課
6	(1)地産地消と福島県産品の販路拡大に関すること	福島県産GAP認証農産物を活用した商品販売	令和4年4月22日～	福島県産GAP認証農産物を活用した2商品を販売。	環境保全農業課 企画調整課
7	(1)地産地消と福島県産品の販路拡大に関すること	GAPの見える化による消費者の理解促進	令和4年7月29日～31日 令和4年10月21日～23日 令和4年11月18日～20日	「ふくしま。GAPフェア」を開催し、GAP認証農産物を販売(のべ18店舗で開催)。	環境保全農業課